

直面する課題

本道では、伐採対象となる人工林の減少が見込まれる一方で、天然林については、伐採の減少などにより20年ほど前から、資源が回復しつつある

将来にわたり公益的機能の高度発揮や木材の安定供給が可能となるよう**人工林の計画的な整備**とともに、**天然林の広葉樹の育成**を進める必要

果たすべき役割

民有林の森林づくりを先導する旨、新たに記載

道が直面する課題の解決に向けて先導的な森林づくりを実践

将来にわたって森林資源の保続が図られるよう、次の事項に取り組む

- ◆ ICTを活用して人工林に加え天然林の資源量を把握する新たな手法の確立
- ◆ 積極的な伐採・再造林、人工林の針広混交林化、活力ある天然林の育成を行う北海道らしい森林づくりの確立
- ◆ 針葉樹に加え広葉樹を有効に活用した原木の安定供給

基本方針と主な取組事項

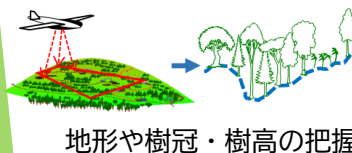
民有林を先導する取組事項を設定

基本方針① 多様で先導的な森林づくり

道有林の多面的機能の持続的発揮を図るため、ICT等を活用して森林資源を把握し、積極的な伐採・再造林、人工林の針広混交化などにより多様な森林づくりを推進

ICTを活用した森林資源の把握

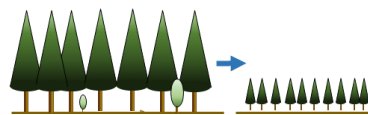
航空レーザ計測などを利用して、広範囲の森林資源を効率的に把握



地形や樹冠・樹高の把握

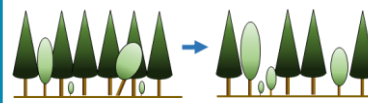
積極的な伐採・再造林

条件の良い人工林について、計画的な伐採と再造林を推進



天然力を活用した森林づくり

・広葉樹と混交している人工林の針広混交林化
・活力ある天然林の育成



基本方針② 資源や技術力を活用した地域貢献

ICTなどの新たな技術を活用することにより、森林施業の低コスト化や省力化を進めるとともに、地域の木材需要に応じて原木の安定供給を行うなど、資源や技術力を活用して地域に貢献

森林施業の低コスト化・省力化の推進

- ・ ICTハーベスタなど先進的な高性能林業機械等の導入を促進
- ・ 成長の良いカラマツ類のコンテナ苗を率先して植林



林内で丸太を玉切るハーベスタ

地域の木材需要を踏まえた原木の安定供給

建築用材や家具材など、地域の木材需要に対応するため、原木を安定的に供給



トドマツ丸太